

帰宅困難者支援施設運営ゲーム(KUG)アンケート

名古屋大学廣井研究室、損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社

1. 帰宅困難者支援施設運営ゲーム(KUG)に参加していかがでしたか？

良かった	どちらかという 良かった	どちらともいえない	どちらかという 良くなかった	良くなかった
14	2	1	0	0

2. KUG は、帰宅困難者への対応のイメージづくりに役立ちましたか？

役にたった	どちらかという 役にたった	どちらともいえない	どちらかという 役に立っていない	役に立っていない
14	3	0	0	0

3. KUG に参加して帰宅困難者への対応について認識を新たにした事がありましたか？

あった	どちらかという あった	どちらともいえない	どちらかという ない	ない
14	2	0	1	0

4. ゲームの運営・進行上、分かりにくい点、改善の必要な点はありましたか？ ※無回答:1

あった	どちらかという あった	どちらともいえない	どちらかという ない	ない
2	8	5	1	0

「あった」又は「どちらかというあった」とご回答の方は下記に具体的に記入してください。

- ・フロアマップがよくわからないままゲームが始まってしまった（出入り口などがはっきりしていなかった）。
- ・前提条件を明確にして開始する！
- ・フロアの図面上の出入り口、壁などが分かりづらかった。
- ・使用するツールのサンプルを見ながら説明を受けた方が 20 分の説明が頭に入りやすい
- ・スタッフの動きが分かりにくい
- ・売り場の中のレイアウトの事前設定があっても良い
- ・初期設定が分かりにくく、進める前提条件を共有することが難しいように感じられた。施設管理者となったのがどのように考えるかで進め方がかなり変化するようにも感じられた。
- ・施設の構造的な詳細が決まっていないと決められないことが多くあった。ゲーム開始前に人員のこと、建物内のことなどかなり細かく決めておかないとゲームそのものが進まないと思った（逆に施設管理者に訓練を促す意味ではOK）
- ・番号カードは書き込みができて良かった。2 つ折りは健常者、3/4 折はケガ人など区別できた。使い捨てで次は使えない。
- ・フロアの情報、状況をもっと詳しく把握したかった（壁や出入り口の設定など）
- ・導入部分が分かりにくかった。KUG の骨子にあたる部分。

5. 他に必要な帰宅困難者等の設定はありますか？(除くべき設定はありますか?) ※無回答:1

あった	どちらかという あった	どちらともいえない	どちらかという ない	ない
1	4	8	2	1

「あった」又は「どちらかというあった」とご回答の方は下記に具体的に記入してください。

- ・家族連れ
- ・情報の共有が難しい人、帰宅希望者の扱い（途中で）
- ・スタッフの動き

6. 他に必要なイベントはありますか？(除くべきイベントはありますか?) ※無回答:5

あった	どちらかという あった	どちらともいえない	どちらかという ない	ない
1	2	7	0	2

「あった」又は「どちらかというあった」とご回答の方は下記に具体的に記入してください。

- ・電源（照明）の確保
- ・BCP運用との連動

7. 本演習の小道具(キット)に加えるべきものはありますか? ※無回答:4

あった	どちらかという あった	どちらともいえない	どちらかという ない	ない
0	4	9	0	0

「あった」又は「どちらかというあった」とご回答の方は下記に具体的に記入してください。

- ・二次災害の情報、施設安全情報、余震情報（課題を中心に）
- ・「受付」、「本部」などの包装すべきものをカードとして用意しては堂宇化と考えます
- ・初めからいる人があった方がよい
- ・スタッフ
- ・キットではありませんが、救急箱などが必要と思いました

- ・ありがとうございました。今後も新しい取り組みに期待しています。
- ・他の机上体験型ゲームと同じく、広く防災意識を育てるために有用だと考えます。宜しくお願いします。
- ・貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。参考にさせていただきます。
- ・もう少ししっかりとやりこんで考えてみたいと思います。
- ・いろんなケースがあると思いますが、当社が帰宅困難者を受け入れるかどうかから始まり、受け入れるなら本当に訓練をしないと何もできないのではと痛感いたしました。
- ・今回はさわりの部分だけという形でしたので、イベントや帰宅困難者設定について意見を申しあげることができず申し訳ありません。
- ・字を大きく、地図が少しわかりにくい。
- ・様々な組織、団体、地域に訴求してほしいですし、このクオリティならばしっかり課金して展開してよいのではと思いましたし、訓練がいかに大切かと実感しました。めっちゃ！勉強になりました。
- ・大変勉強になりました。新たな知識が得られました。多くの人が体験することが必要です。